

量子力学・期末試験の実施要領

2018年7月24日(火)

すでに授業中に予告したように、以下の要領で実施する。

1. 実施年月日と会場

8月1日(水) 1限目, 講義のある教室 (C-3A 教室)

2. 試験範囲

水素原子、スピンと角運動量合成, 摂動論, 変分法, 多粒子系から5問出題。
授業 HP の解説と例題を中心に準備しておくこと。

3. 受験上の注意など

(工学部長の通知)

- 1) 試験時間中、学生証は必ず机の上におく。
- 2) 試験時間中、机の上におけるものは学生証の他、科目の受験にあたり

持ち込みを許可されたもののみとする。

今回の試験では、電卓(関数電卓)の持ち込みを許可する。ただし、計算機能のみの使用に限定する。

3) 携帯電話、PHS 等は、教室に入る前に電源を切っておく。

- 4) 試験中に退室する場合には、試験室から速やかに離れること。

注意) 学生証を忘れた場合は、原則として試験を受験することができない。

- 5) 次の場合には挙手で試験監督者に知らせること。

質問、解答用紙追加、計算用紙の希望、トイレ行き、気分が悪い。

特に、気分が悪い場合には、直ぐには立ち上がらないようにして下さい。

●不正行為を防ぐための措置

不正行為の場合: 全教員に当該学生の氏名、学科名が知らされ、当該学期のすべての単位は無効となる。

- 6) 文房具は必要な本数と消しゴムだけにして、不透明なケース類や不透明な定規などを机の上に置かないこと!

不透明なものが机上にある場合、試験監督時間中、随時検査することがある。

メモやコピーなど不正行為と疑われないように、机下の棚の部分には物を置かないこと。

閉じるようになっているバッグ類を持参し、試験開始直前までに閉じることが受験時の常識である。

- 7) 試験問題及び解答用紙は、できるだけ机面から離さないこと。またそれらが机面から通路側または臨席の机面に
出ないように御互いに留意すること。気づいた時点で注意することがある。

- 8) 挙動不審の場合; 1 回目はメモ用紙にて注意。2 回目は本日退室を指示する。

以上

非常勤講師 岡本良治